

製品名: リン酸化 ATF2 (Thr71) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe01687

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.22mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATF2 ATF2; CREB2; CREBP1; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-2; cAMP-dependent transcription factor ATF-2; Activating transcription factor 2; Cyclic AMP-responsive element-binding protein 2; CREB-2; cAMP-responsive element-binding pro
別名	
遺伝子 ID	1386
SwissProt ID	P15336
免疫原	ヒト ATF2 の Thr71 を囲む残基に対応する合成リン酸化ペプチド

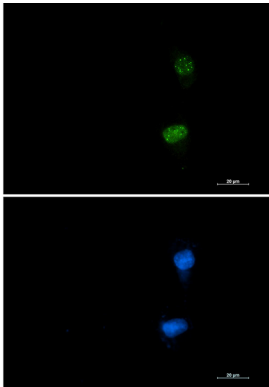
背景

この遺伝子は、DNA 結合タンパク質のロイシンジッパーファミリーに属する転写因子をコードしています。このタンパク質は、八量体回文構造である cAMP 応答配列 (CRE) に結合します。このタンパク質は c-Jun とホモ二量体またはヘテロ二量体を形成し、CRE 依存性転写を刺激します。また、このタンパク質はヒストンアセチルトランスフェラーゼ (HAT) でもあり、in vitro においてヒストン H2B および H4 を特異的にアセチル化します。

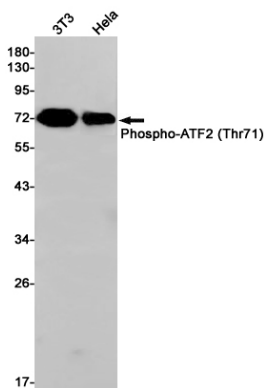
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



U937-MG における Phospho-ATF2 (Thr71) (緑) の免疫細胞化学分析 (Phospho-ATF2 (Thr71) 抗体および DAPI (青) を使用)。



Phospho-ATF2 (Thr71) 抗体を使用した 3T3、HeLa 溶解物中の Phospho-ATF2 (Thr71) のウェスタン ブロット分析。